

みんなの大切な財産 ゆめパレアを無くさないで！

向日市は「ゆめパレアむこう」（健康増進センターと温水プール）を4月から休館し、存廃の検討をおこなうと発表しました。その後、健康増進センターは改修した後に運営が再開されると聞きましたが、私たちは市民温水プールを存続し、一体として活用できるように願っています。

利用者・市民の声

市民がいくつになっても元気であるための施設のはずです。突然の話に大騒ぎになってます。皆、継続を願ってます。

ここに通うようになってから体も動くことができ、友達もできて毎日が楽しく喜んでいます。無くなると老化が進むのではと不安です。値上げをしてでも続けてほしい。

障がい者の水中運動を支援するボランティア活動を長年続けてきました。ここがなくなれば、そうした活動ができなくなります。

ゆめパレアでは毎週100名以上の子ども達が一生懸命にダンスに励んでいます。その活動の場が4月から無くなってしまうのはあまりに悲しい事であり、残念でなりません。

市民みんなの施設です

多額の費用を投じて作ったゆめパレアを失くしてしまうのは本当にもったいない。対策を講じて何とか存続してほしい。

ゆめパレアのプールは一回利用できるのが魅力です。夏休みに子どもたちが利用したり、休日に赤ちゃんパパが利用したり。ゆめパレアなくしたら、財政負担軽くなっても向日市って何もないやんってママ友と話してます。

署名のお願い

高齢者の健康維持と介護予防に、無くてはならない施設です。杖をつきながらの方も来られています。こんな方達の行き場が無くなります。

一年も休館したら通えなくなる人もたくさん出てくると思います。短期休館での改修を進めてほしい。

市民プールに魅力を感じて向日市に引っ越ししてきました。プールがなくなると、高額な月謝を払ってスイミングスクール等に通わないと、子どもたちは泳ぐ練習ができず、高齢者も健康維持の場を失うことになります。



修繕が必要なことは当初から言われていたはずですが、ここにきて急に、継続は難しいというのはおかしいと思います。

閉館するかどうかの話し合いではなく、どうすれば閉館しなくてよくなるかの話し合いをしていただきたいです。